

令和7年4月29日

「家族性高コレステロール血症由来 iPS 細胞の作製と機能評価」に関する研究にて血液試料をご提供いただいた患者さん・ご家族様へ

当院では以下の臨床研究を実施しております。この研究は上記の研究でご提供いただいた方の血液や情報から得られた研究データをまとめるものです。このたび、新たに名古屋大学と共同で研究を行うことになりました。共同研究のために、新たな検査などは行いません。この案内をお読みになり、ご自身またはご家族がこの研究の対象者にあたると思われる方で、ご質問がある場合、またはこの研究に試料や情報を使ってほしくないとのことがある場合は、遠慮なく下記の担当者までご連絡ください。ただし、すでに解析を終了している場合には、研究データから情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。

#### 対象となる方

2018年9月～2020年3月の間で「家族性高コレステロール血症由来 iPS 細胞の作製と機能評価」に関する研究において試料をご提供いただいた方

#### 研究課題名

家族性高コレステロール血症由来 iPS 細胞の作製と機能評価

#### 研究責任者

国立循環器病研究センター研究所病態ゲノム医学部 高橋篤  
(2020年3月まで: 病態代謝部 斯波真理子)

#### 研究の目的

頂いた血液・皮膚片から iPS 細胞を作製し、ゲノム編集技術を用いて変異遺伝子の改変を行い、肝細胞を作製後、機能評価を行い、家族性高コレステロール血症の新しい発症機序ならびに新規治療法開発を目指します。

#### 利用する試料・情報

iPS 細胞とそのゲノム・遺伝子発現解析データ

生体試料・情報の管理責任者

国立循環器病研究センター 理事長 大津 欣也

名古屋大学（研究責任者:環境医学研究所内分泌代謝分野 講師 堀美香）への  
研究試料・情報の提供

提供試料：血液細胞、皮膚片から抽出した細胞（線維芽細胞）、iPS 細胞、残余血液

提供データ：iPS 細胞のゲノム・遺伝子発現解析データ、家族性高コレステロール血症関連遺伝子変異情報

研究期間

研究許可日より2030年3月31日まで（予定）

個人情報の取り扱い

お名前、ご住所などの個人を特定する情報につきましては厳重に管理を行い、学会や学術雑誌等で公表する際には、個人が特定できないような形で使用いたします。

問合せ先

国立循環器病研究センター研究所 分子病態部 斯波 真理子  
病態ゲノム医学部 高橋 篤

電話 06-6170-1070(代表)